

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2023年11月 8日発行
 兵庫のに研究所

11月6日から7日にかけての風雨(地点:明石,降水量7.0mm・平均風速8.0m/s)後の調査でした。
 海域全般に、大型珪藻のコシノディスカスが確認されています。窒素は、漁場地先で5~9 μg at/L台、漁場沖筋で概ね1~2 μg at/L台の値となっています。

(水温) 漁場内平均21.5℃ (平年比1.4℃、昨年比0.6℃ともに高い)。
 (珪藻) 海域全般に、コシノディスカスが確認されており、発生量は横ばいである。各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、漁場地先で250~350細胞(前回値:100~500細胞)、漁場沖筋で90~150細胞(前回値:70~150細胞)であった。また、前回(11/2)調査で確認された小型珪藻は大きく減少しており、発生量は少ない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	21.8	21.5	20.1	20.9
窒素	2.1	4.9	5.9	4.3
リン	0.57	0.75	0.62	0.46

(11/2) (11/4)

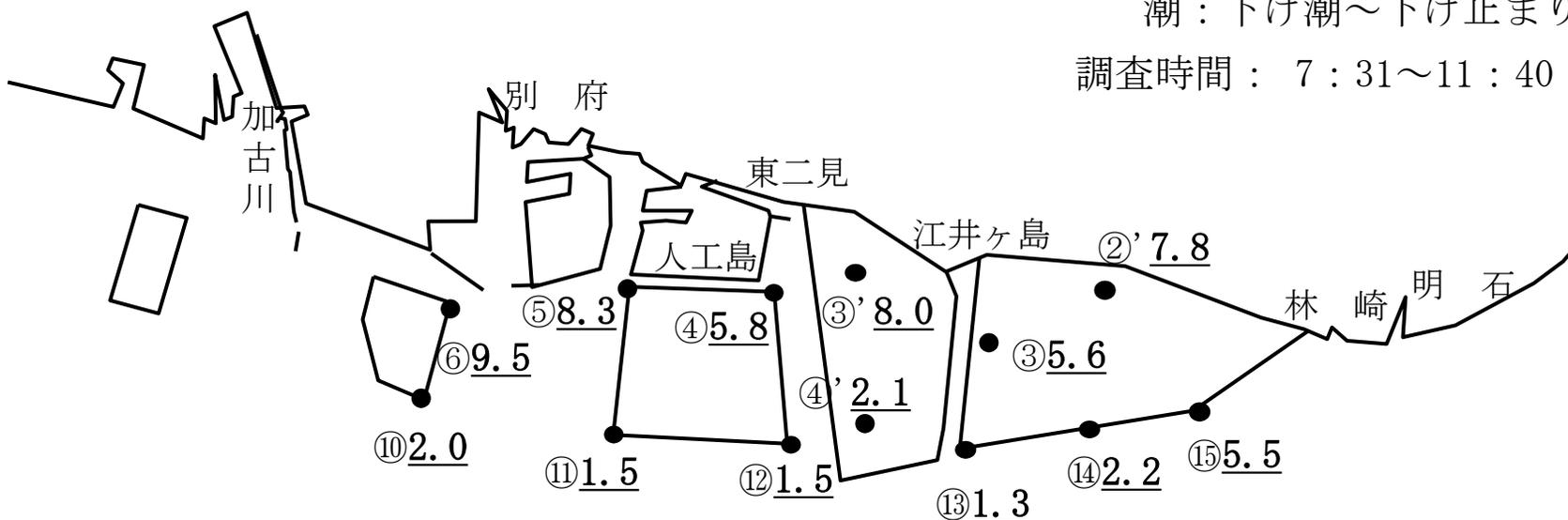
※窒素の平均は別府を除く

2023年11月 8日調査

栄養塩(窒素) 図

潮: 下げ潮~下げ止まり

調査時間: 7:31~11:40



水温図

